

令和3年 滋賀県の労働災害発生状況



令和4年4月
滋賀労働局

労働災害件数は小売業、社会福祉施設で増加

～ 新型コロナウイルス感染症による件数が大幅増加 ～

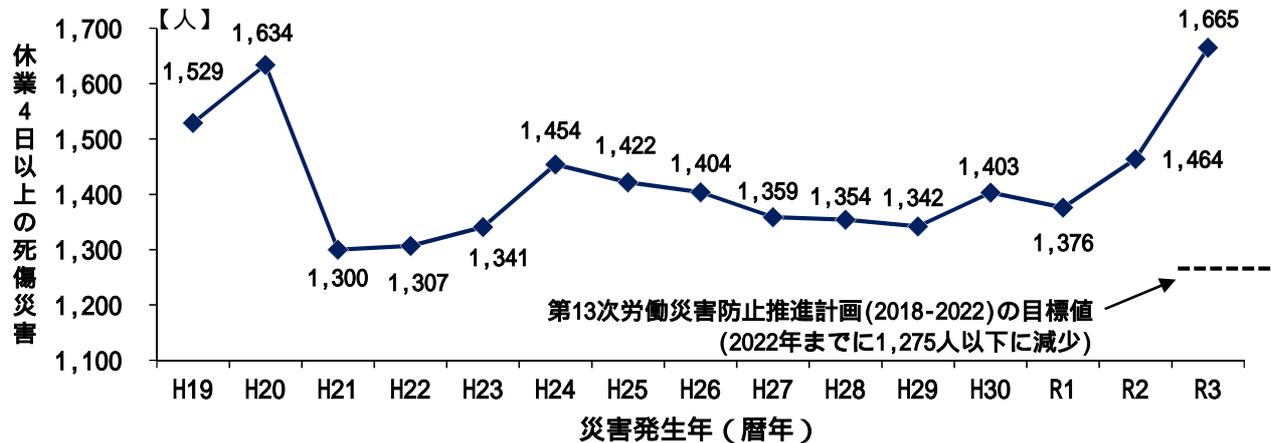
1 概況

休業4日以上死傷災害発生状況

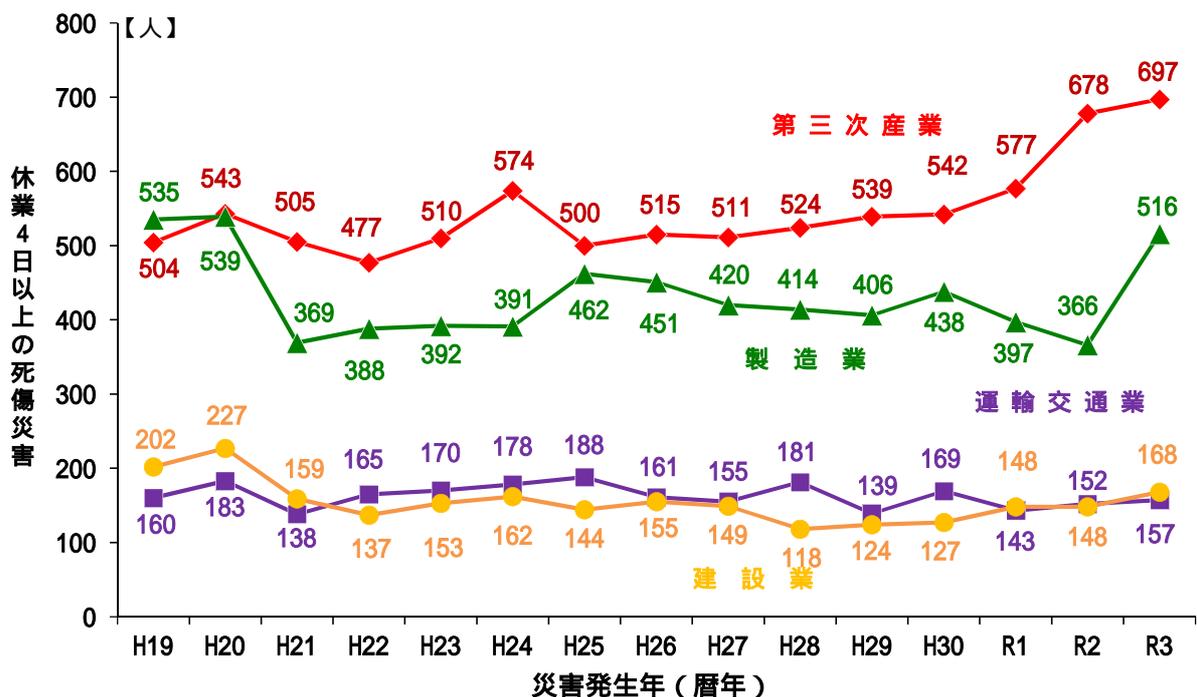
滋賀県内の労働災害による休業4日以上死傷者数は、第1図に示すように、平成24年を起点として5年連続で減少していたが、平成30年で増加に転じ、令和3年の休業4日以上死傷者数は、全産業で1,665人となり、前年に比べ201人(+13.7%)の増加となった。

業種ごとの内訳では、第2図に示すように、製造業が516人(前年比+41.0%)、第三次産業が697人(前年比+2.8%)の増加となった。

< 第1図 > 休業4日以上死傷者数の推移(全産業、過去15年間)



< 第2図 > 休業4日以上死傷者数の推移(業種別、過去15年間)

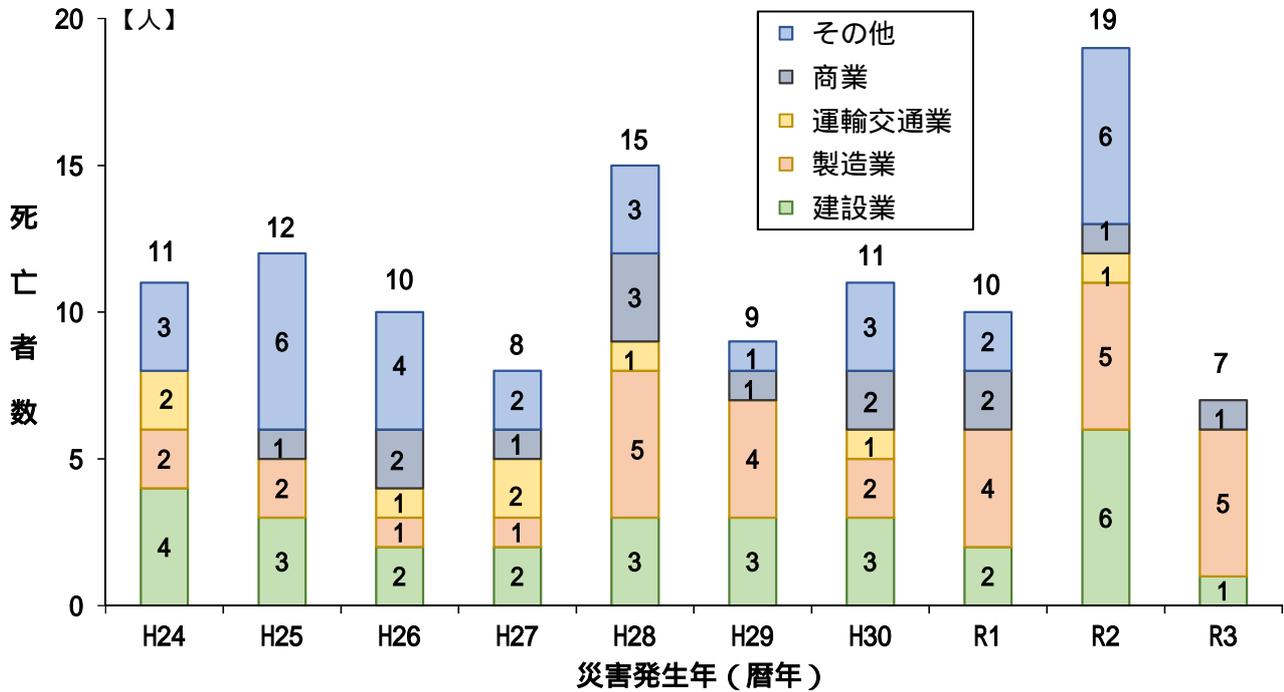


死亡災害発生状況

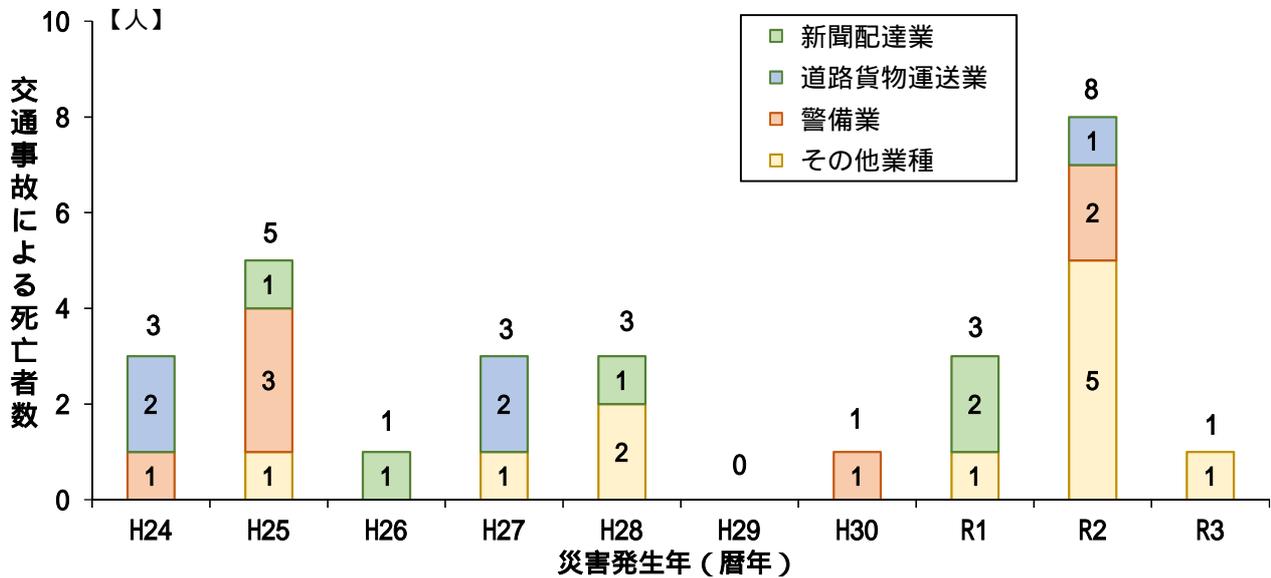
死亡災害は第3図に示すように、令和3年は7人と令和2年に比べ12件と大幅に減少し、県下で最小の件数となった。

交通事故による令和3年の死亡者数は、第4図に示すように1人となり、令和2年に比べ大幅な減少となった。

<第3図> 死亡者数の推移（過去10年間）



<第4図> 交通事故による死亡者数の推移（過去10年間）

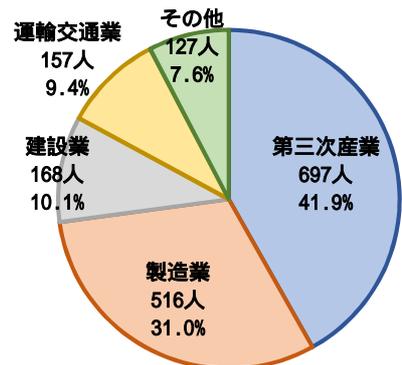


2 業種別の発生状況（令和3年）

休業4日以上の死傷者数は、第5図に示すように、第三次産業の占める割合が41.9%と最も高く、次いで、製造業（31.0%）、建設業（10.1%）、運輸交通業（9.4%）が多くを占める。

第三次産業の内訳は、697人中、商業（202人）、社会福祉施設（146人）、接客娯楽業（89人）、清掃業（55人）等である。

死亡者数は、第3図に示すように、製造業が5人と平成28年以降減少していない。その他は、建設業が1人、商業が1人となった。



<第5図> 業種別死傷災害
全産業 1,665人

3 事故の型別の発生状況（令和3年）

全産業の死傷者数を事故の型別で見ると、第6図に示すように「転倒」が20.7%と最も多く、次いで、「新型コロナウイルス感染症」が13.6%、「動作の反動・無理な動作」が14.0%、の順で発生している。

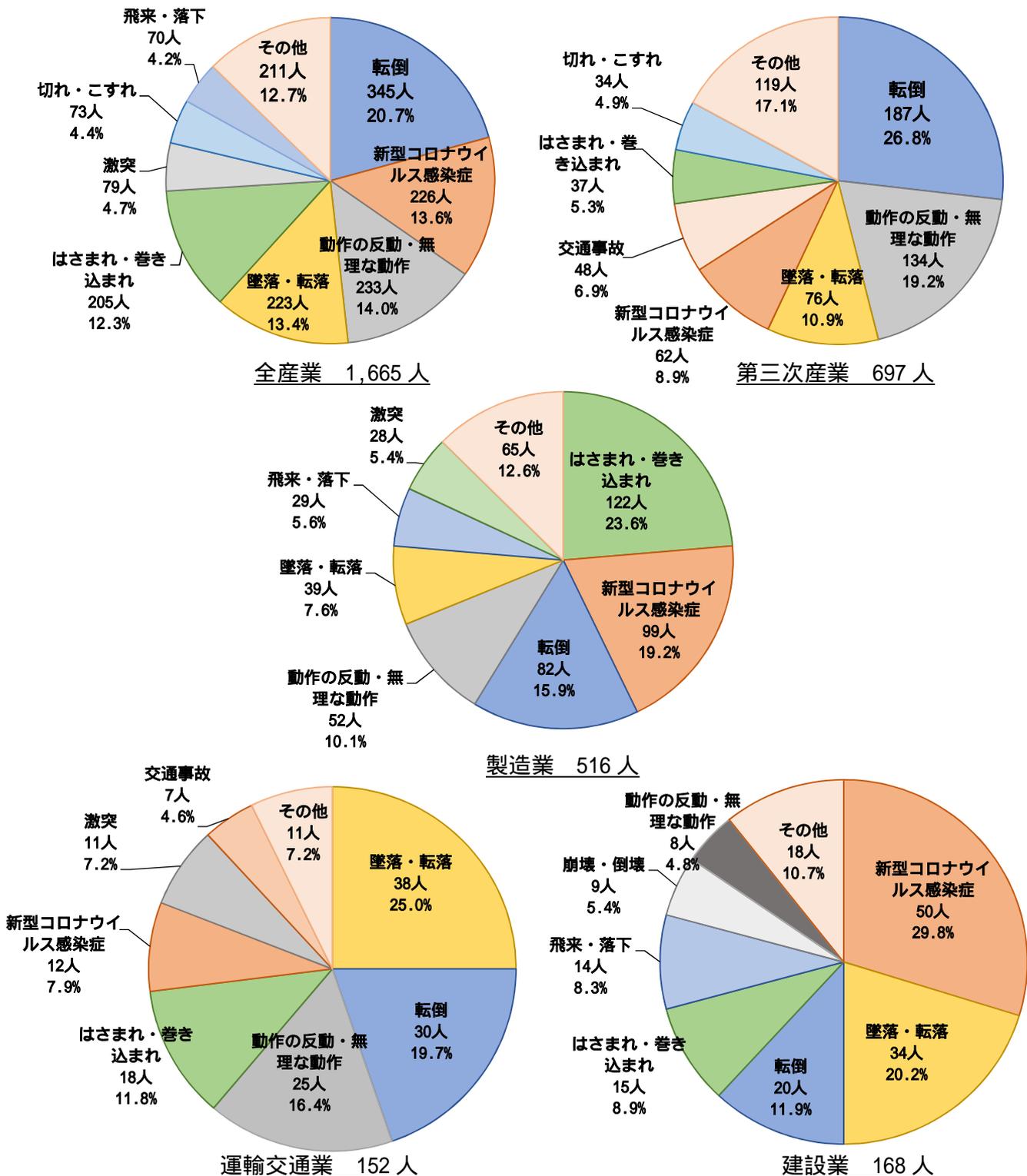
事故の型別の死傷者数を業種別に見ると、第三次産業では「転倒」が26.8%と最も多く、次いで、「動作の反動・無理な動作」が19.2%、「墜落・転落」が10.9%の順で発生している。

製造業では「はさまれ・巻き込まれ」が23.6%と最も多く、次いで、「新型コロナウイルス感染症」が19.2%、「転倒」が15.9%の順で発生している。

運輸交通業では「墜落・転落」が25.0%と最も多く、次いで、「転倒」が19.7%、「動作の反動・無理な動作」が16.4%の順に発生しており、「交通事故」の割合は4.6%にとどまっている。

建設業では「新型コロナウイルス感染症」が29.8%と最も多く、次いで「墜落・転落」が20.2%、「転倒」が11.9%の順で発生している。

<第6図> 事故の型別死傷災害

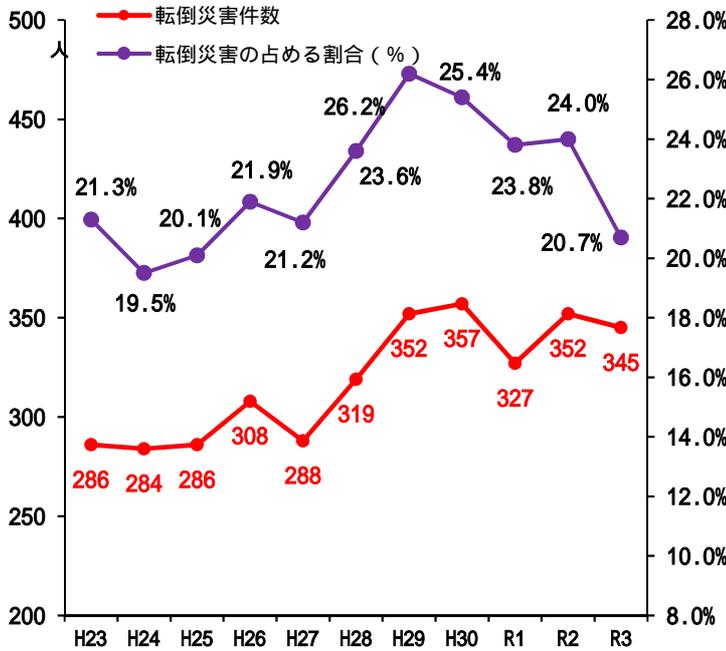


令和3年の死亡災害の事故の型別では、全数7人の内、「はさまれ・巻き込まれ」が3人、「墜落・転落」が2人、「交通事故」、「高温・低温の物との接触」が1人ずつ発生している。

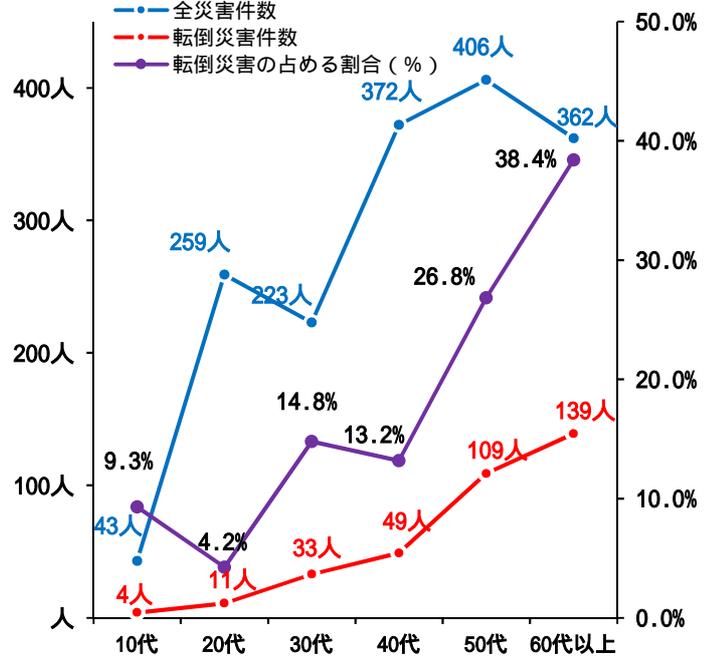
令和3年の転倒災害件数は、第7図に示すように全産業で345件と年々増加する傾向にあり、就業者の高年齢化などに伴い、依然として高止まり傾向を示している。また、労働災害全体に占める転倒災害の割合は、令和3年は20.7%であった。

令和3年における転倒災害345件の年代別件数は、第8図に示すように、60代以上が139人と最も多く、次いで50代が109人、40代が49人となり、各年代の転倒災害の割合は、年齢を重ねるほど高くなる傾向にある。

<第7図> 転倒災害の件数と全体に占める割合



<第8図> 年代別災害件数と転倒災害の割合

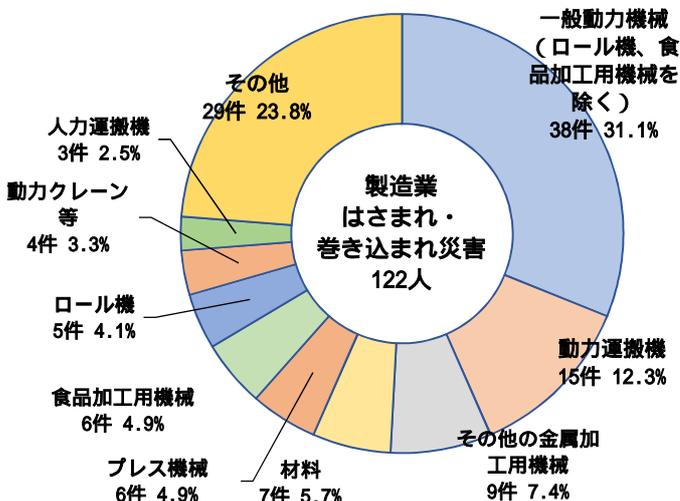


4 起因物別の発生状況（令和3年）

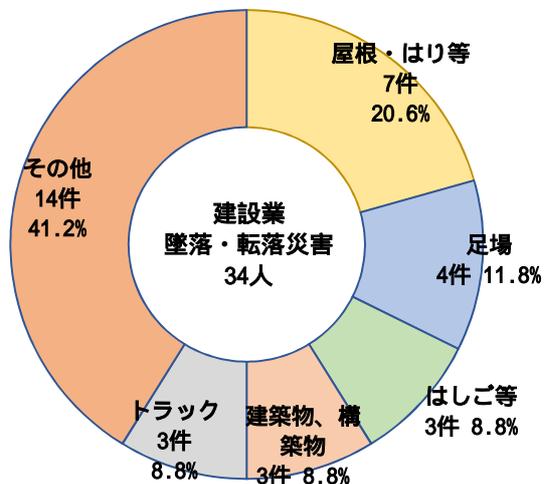
製造業での災害のうち、発生件数が多く、重傷になりやすい「はさまれ・巻き込まれ」災害122件を起因物別でみると、第9図に示すように「一般動力機械」が最も多く31.1%を占めている。

建設業で最も死傷者数の多い「墜落・転落」34件を起因物別でみると、第10図に示すように「屋根・はり等」が最も多く、「足場」、「はしご等」、「建築物、構築物」を上回っている。

<第9図> 製造業における、「はさまれ・巻き込まれ」災害の起因物別内訳



<第10図> 建設業における「墜落・転落」災害の起因物別内訳



* 休業4日以上の死傷災害は「労働者死傷病報告」による。